

ネットワーク広報

発行：赤磐市男女共同参画団体ネットワーク
事務局：赤磐市 協働推進課

令和8年4月発行（年1回発行）

男女共同参画とは？

男性と女性が互いにその人権を尊重し、喜びも責任も分かち合いつつ、性別に関わりなく、誰もがその個性と能力を十分に発揮することです。

あなたは無意識のうちに、「男だから」「女だから」という理由で、我慢してきたことはありませんか？

男女共同参画は、生物学的には男女に違いがあることを認めた上で、「男だからこうすべき」「女だからこうあるべき」といった、性別によって固定的に役割を決めつける意識を社会全体で見直していこうとするものです。

一人ひとりの存在を認め合い、誰もが自分らしく輝ける社会になると素晴らしいと思いませんか。

赤磐市男女共同参画団体ネットワークとは？

それぞれの団体・グループが活動を通じて培った経験と知識を生かし、互いに交流を図りながら、男女共同参画社会づくりの形成を目的として連携しています。市内に活動拠点を置き、営利・宗教・政治活動を目的としない団体・グループであれば、いつでも、ネットワークに参加できます。

【主な活動】

- ・総会
- ・会員交流会
- ・研修会
- ・市と共催で行うセミナー、講演会 など



活動仲間です！

★赤磐子どもNPOセンター

★赤磐平和委員会

★新日本婦人の会あかいわ支部

★永瀬清子生家保存会

★赤磐市女性の会

★JA 女性部赤い輪グループ

★赤磐市消費生活問題研究協議会



これからも、ネットワークでの活動を通して、男女共同参画社会づくりを推進していきます。

【令和8年度活動計画】

- ・ネットワーク総会 5月15日（金）開催
- ・セミナー（3回開催予定）
- ・会員交流会



【令和7年度活動報告】

＜総会＞

令和7年5月16日に赤磐市役所本庁2階大会議室で総会及び研修会を開催しました。

<セミナー>

☆第1回セミナー

令和7年5月16日(金) 赤磐市役所本庁2階大会議室 参加者42名
「『虎に翼』が映し出したジェンダーバイアス
～100年たって少しは改善できたかな?～」

講師：市場 恵子さん (社会心理学講師)

ドラマ『虎に翼』に描かれた、夫婦別姓やLGBTQなどジェンダーに関する問題について、放映された描写を取り上げ、多様な価値観・社会の進歩を促す役割について話された。身につけてしまった古い「思い込み」に気づき、多様性やジェンダー平等の人権意識を育みながら、誰もが自分らしく暮らせる社会をつくっていきたいと感じました。ギターと歌を交え、とてもわかりやすいお話でした。そして、「切手のない贈り物」など、参加者みんなが口ずさみ楽しい雰囲気でした。



☆第2回セミナー

令和7年8月24日(日) 赤磐市立西山公民館 参加者30人
『心とカラダをリフレッシュ!～パパと子どものふれあい体操～』

講師：IPU・環太平洋大学 非常勤講師 高見 博子さん

家族のふれあいを通じた心豊かな子どもの育成と、家族で男女共同参画を考えるきっかけづくりを目的に開催した。誕生日順に輪になり、一人ずつ自己紹介から始まり、子どもが親のからだに触れる喜びを十分に味わうことのできる体操で和んだ。子育てを楽しみ、子育てをしながら自分自身も成長するイクメンが増えれば、その妻である女性の生き方が変わり、社会のあらゆる分野における活動に参画することができる。男女共同参画社会の実現のために、これからも、男性も家事・育児へ積極的に関わってほしい。



☆第3回セミナー

令和7年12月12日(金) 赤磐市中央図書館 多目的ホール 参加人数26人
『生きる力は“自分を大切にすることから”』

講師：助産師・上級思春期保健相談士 東海林 みゆき さん

はじめに、講師から知識も大事だけど、どんな時も「自分と相手を大切にしたい。」と思えないと意味がなく今回のセミナーで、自分をもっと大切にしてみたいと気付けるような時間にしてほしいと。

現代のように、先が読めず、複雑で変化の激しい曖昧な状況が続く社会だからこそ、ハウツーではなく、「自分のことを大切に思える」ような、学びや体験を積み重ねておくことが大切であると。包括的性教育を火事に例えるならば、消火活動だけでなく、燃えにくい素材を作る・使うことと具体的な例を挙げながら、包括的性教育の基礎知識や考え方について、わかりやすく話され、幸せに生きるための土台作りが包括的性教育であると受講者へ伝えていた。



<会員交流会>

令和8年3月5日(木) 中央公民館 3階展示講座室にて会員交流会を開催しました。

山陽郷土資料館 学芸員 田中愛弓さんに、「赤磐にのこる戦争の記憶と平和への祈り」をタイトルに、赤磐市の戦争の記憶についてお話いただきました。最後はお菓子と温かい飲み物をいただきながら、楽しく有意義な時間を過ごしました。